

発行／恵那市議会

編集／広報広聴特別委員会

〒509-7292

恵那市長島町正家一丁目1番地1

TEL 0573-25-8221

メールアドレス gikai@city.ena.lg.jp

HPアドレス <https://www.gikai.city.ena.lg.jp/>



中学生と恵那市の未来を語る会を開催！

議会だより9月1日号

～目次～

議会本会議提出議案の概要	2～6
議会活動報告	7
議員15年表彰伝達式	7
定例会常任委員会報告	8～9
一般質問	10～14
中学生と恵那市の未来を語る会	14～17
行政視察報告	18～19
主な出来事、表紙の説明	20

令和6年 第2回臨時会
条例の改正、補正予算等を可決

第2回臨時会

令和6年度第2回臨時会が5月9日に開催されました。

今回の議会上程された議案は、専決処分の承認4件、補正予算1件の合計5件です。主な議案の内容は次のとおりです。

なお、議決結果は下の議決一覧表に掲載してあります。

条例関係

○恵那市税条例の一部改正

○恵那市都市計画税条例の一部改正

正

地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正

正

地域再生法の特例措置の期限延長に伴い、所要の改正を行う。

地域再生法の特例措置の期限延長に伴い、所要の改正を行う。



補正予算関係

○一般会計補正予算(第1号)

定額減税に伴う調整給付金の支給や、令和6年度に新たに住民税均等割非課税世帯などとなった低所得世帯に対し給付金を支給する事業を実施するため、既定の歳入歳出予算の総額に5億9,678万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額303億9,678万5千円とするもの。

5月臨時会 議決結果

	議案名	採決結果
条例	専決処分の承認について(専第12号 恵那市税条例の一部改正について)	承認
	専決処分の承認について(専第13号 恵那市都市計画税条例の一部改正について)	承認
	専決処分の承認について(専第14号 恵那市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について)	承認
	専決処分の承認について(専第15号 恵那市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について)	承認
補正予算	令和6年度恵那市一般会計補正予算(第1号)	可決

令和6年 第3回定例会

条例の改正、補正予算等を可決、恵那南 地区中学校統合に関する請願を審議

第3回定例会

令和6年6月第3回定例会が5月30日から6月28日までの30日間にわたり開催されました。

今回の議会に上程された議案は、条例の一部改正5件、その他2件、補正予算1件、請願31件、追加議案のその他5件、補正予算1件、議会提出議案1件、問責決議1件の合計47件です。主な議案の内容は次のとおりです。

なお、議決結果は5ページの議決一覧表に掲載してあります。

条例関係

○恵那市地域包括支援センターの運営及び職員員の基準を定める条例の一部改正

○恵那市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部

改正

介護保険法施行規則の一部改正に伴い、支援センターに配置する職員の基準を改めるなど、所要の改正を行う。

○恵那市下水道条例の一部改正

下水道法施行令の一部改正に伴い、引用する字句を改めるなど、所要の改正を行う。

○恵那市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

恵那市公共下水道事業計画の変更に伴い、排水区域面積及び排水人口等を改めるなど、所要の改正を行う。

○恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

保育所等における職員配置の最低基準について見直しが行われたことに伴い、所要の改正を行う。

その他

○財産の無償譲渡

用途廃止した消防団飯地分団杉の沢消防器具庫を飯地町地縁団体へ無償譲渡する。

○岐阜県後期高齢者医療広域連合の処理する事務及び規約の変更

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、引用する字句を改めるなど、所要の改正を行う。

補正予算関係

○令和6年度恵那市一般会計補正予算（第2号）

既定の歳入歳出予算の総額に9億7,494万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を313億7,172万7千円とする。主な内容は、旧岩村振興事務所を先人顕彰拠点施設とするための整備費用として6億3,088万4千円を、市内8か所の橋の維持修繕工事を行うため1億5,890万円を、新型コロナウイルスワクチン定期接種費用の一部を助成するため9,717万4千円を、恵那南地区統合中学校増築校舎に使用する木材を調達するため、市有林の皆伐及び植林の費用として5,765万4千円などを予算計上する。

請願

○恵那南地区中学校統合に関する請願

1校統合を教育委員会に見直しを求めるもの。3件
岩邑中学校を統合せずに残すことを求めるもの。28件

その他（追加議案）

○契約の締結

東濃5市消防指令センター指令システム設置工事に係る契約を締結する。

○財産の取得

市消防団長島分団に配備する消防ポンプ自動車及び恵那消防署に配備する大型水槽車を購入する。



消防団ポンプ自動車のイメージ写真



山岡町 281 号線

○市道路線の廃止

山岡町上手向字高柳から山岡町上手向字別荘までの山岡町95号線を廃止する。

○市道路線の認定

山岡町上手向字高柳から山岡町上手向字無量寺洞までの山岡町281号線及び山岡町上手向字西ヶ洞から山岡町上手向字別荘までの山岡町282号線を認定する。

補正予算関係

○令和6年度恵那市一般会計補正予算(第3号)

リニア軌道沿線に存在する井戸等の水位や水量の調査を行うための費用として、既定の歳入歳出予算の総額に1千万円を追加し、歳入歳出予算の総額を31.3億8,172万7千円とするほか、恵那南地区統合中学校建設に伴い木材を調達するため、2億円の債務負担行為を設定する。

議会提案

○恵那市議会個人情報保護条例施行規則の一部を改正

個人情報保護の保護に関する法律の施行規則の改正に伴い、所要の改正を行う。

問責決議

○平林多津子議員に対する問責決議

問責決議とは？

国や地方自治体の議会において、特定の地位にある者に対する個々の政治責任を厳しく問う旨を意思表示した議決だが、法的拘束力はない。

6月議会定例会傍聴者数 37名

問責決議

平林多津子議員に対する問責決議

平林多津子議員は、本定例会の恵那南地区中学校統合に関する請願に関し、猿渡南江議員との連名で紹介議員として31件の請願書の提出がされています。

本年第1回定例会における恵那南地区中学校統合に関する請願においても同様に連名で紹介議員として提出があり、所属委員会の議員は紹介者となることは恵那市議会の慣例及び申し合わせ事項で自粛するように規定されていましたが、自粛は十分承知しているが禁止されているわけではないと本人から説明があり、結果、本来ではないが今回はそのまま紹介議員とし総務文教委員会が協議することが議会運営委員会で決定された。

こうした背景があるなかで、本年5月21日開催の第7回議会運営委員会の請願の取り扱い協議で、今回も申し合わせが守られず紹介議員となったことが指摘され、その結果、5月23日付で請願提出に関わる謝罪文が議長及び議会運営委員長宛てに提出された。その内容は、規則や申し合わせ事項への理解不足により議会運営に多大な混乱を生じさせてしまったことを深く反省、謝罪し、今後はこのようなことが起きないよう、法令等を遵守するといったものでした。

そして、翌日の5月24日に開催された第8回議会運営委員会へ「請願紹介議員の取り下げについて」の文書が謝罪とともに提出されました。

議会運営委員会では、これまでにない多くのしかも同趣旨の請願が提出されたことにより、議会事務局からは円滑な議会運営と正確を期すため、請願に係る規則等のコピーが配付されるなど慎重に取り扱いが協議され、その取り決めに沿う形で同一趣旨のものは「みなし採決」とすることに決定された。その席において、平林議員から請願内容の本会議での朗読の有無や内容の確認方法などの質疑があり、内容は関係書で確認いただくことになるが、今回の紹介議員を取り下げられたことを含め、紹介議員からしっかりと周知していただきたいと議会事務局から回答がありました。また、請願を審議する総務文教委員会の前日には、委員長に請願の審議の進行などについて問い合わせがあり、十分理解のうえ委員会に臨まれたはずですが。

それにも関わらず、請願を審議する6月6日開催の第4回総務文教委員会では、委員長の進行途中に割って入る発言があり、その内容は「請願を出された方たちに、みなし採決となることを確認されているか。」といったもので、平林議員は議会運営委員会で確認されていたはずなのに、なぜこのタイミングでこのような発言をされたのか理解に苦しむもので、これは多くの傍聴人があった中で、明らかに議会の運営に関し不信をいだかせるものでした。

その後の議会運営委員会において、この関係は問題視され平林議員に理由を求めた結果、6月18日付けの文書で回答があり、「確かに議会運営委員会では、そのように行うとの議会事務局からの説明はあったが、紹介議員から請願者に伝えるというような決定が議会運営委員会で行われ、平林議員から伝えるように指示された事実はないと認識していた」という回答とともに議事録の公開要求がありました。とても円滑な議会運営を司る委員の発言とは思われない回答であった。更に、議事録を確認された結果、6月21日付けの文書では、私の誤認であり、お詫びするとのものでした。

以上、平林多津子議員のこれまでの請願に関する一連の言動は、議会運営に対して市民への不信感を助長させる重大な問題であり、極めて不適切であることにとどまらず議員としての資質を疑うものです。また、請願に関しては特に慎重に扱わなければならないところ、多くの請願者に対して適切な対応がなされず、このままでは議会の秩序や品位を損なうことになり、恵那市議会として看過できないものである。

よって、平林多津子議員に対し猛省を促すとともに、議員としての責任を強く問うものである。

以上、決議する。

令和6年6月28日

恵那市議会

6月定例会 議決結果

(全会一致可決分)

議案名		採決結果
条例関係	恵那市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市下水道条例の一部改正について	可決
	恵那市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
その他	財産の無償譲渡について	可決
	契約の締結について	可決
	財産の取得について	可決
	財産の取得について	可決

(採決が分かれたもの)

件名	会派・議員名	結果	新 政 会										共産党	公	市	リ	無			
			堀光明	後藤康司	鶴飼伸幸	千藤安雄	中嶋元則	西尾努	柘植孝彦	伊藤勝彦	服部紀史	太田敦之	山内敏敬	林貴光	猿渡南江	平林多津子	町野道明	安藤直実	佐々木透	秋山佳寛
その他	岐阜県後期高齢者医療広域連合の処理する事務及び規約の変更について	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	市道路線の廃止について	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	市道路線の認定について	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
補正予算関係	令和6年度恵那市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	令和6年度恵那市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
関係請願	恵那南地区中学校統合に関する請願(31件)	不採択	×	×	×	議長	欠	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
議会関係	恵那市議会個人情報保護条例施行規則の一部改正について	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	平林多津子議員に対する問責決議について	可決	○	○	○	議長	欠	○	○	○	○	○	○	×	除斥	○	×	○	○	

*共産党：日本共産党、公：公明党、市：市民ネット、リ：リベラルえな、無：無所属

○：賛成、×：反対、欠：欠席、－：棄権

第4回臨時会

令和6年度第4回臨時会が7月30日に開催されました。

今回の議会上程された議案は、条例の一部改正1件、補正予算1件の合計2件です。

主な議案の内容は次のとおりです。
なお、議決結果は下の議決一覧表に掲載してあります。

条例関係

○恵那市学校設置条例の一部改正

恵那市立岩邑中学校、山岡中学校、明智中学校、串原中学校及び上矢作中学校の統合に伴う新中学校の名称を「恵那市立恵那南中学校」とするなど、所要の改正を行う。

補正予算関係

○一般会計補正予算(第4号)

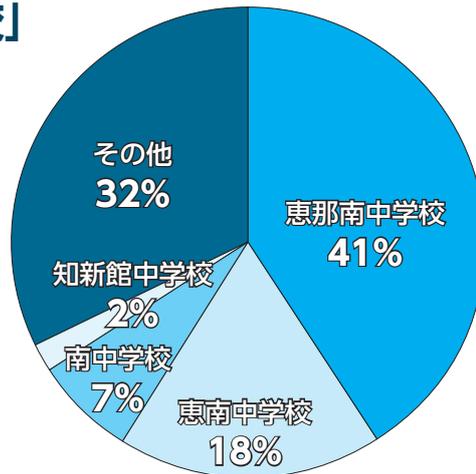
恵那南地区統合中学校の増築棟建設に伴う事前工事の費用として4,610万円を、市道山岡町281号線の整備を行うため8,950万円を計上し、歳入歳出予算の総額31億1,732万7千円とするもの。

令和6年 第4回臨時会
学校設置条例の改正、補正予算を可決

新中学校の名称 アンケート結果

「恵那市立恵那南中学校」に決定

学校名募集結果	全109件中
恵那南中学校	45件
恵南中学校	20件
南中学校	7件
知新館中学校	2件
その他	各1件で35件



7月議会臨時会傍聴者数

24名

7月臨時会 議決結果

(採決が分かれたもの)

件名	会派・議員名	結果	新 政 会											共産党	公	市	リ	無			
			堀光明	後藤康司	鵜飼伸幸	千藤安雄	中嶋元則	西尾努	柘植孝彦	伊藤勝彦	服部紀史	太田敦之	山内敏敬						林貴光	猿渡南江	平林多津子
条例関係	恵那市学校設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
補正予算関係	令和6年度恵那市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

* 共産党；日本共産党、公；公明党、市；市民ネット、リ；リベラルえな、無；無所属

○；賛成、×；反対、欠；欠席、-；棄権

議会だより

議会活動報告

5月

- 9日 恵那市議会臨時会
- 21日 議会運営委員会
- 24日 議会だより編集会議
- 30日 恵那市議会定例会（初日）

6月

- 6日 総務文教委員会
- 7日 市民福祉委員会
- 14日 経済建設委員会
- 14日 全員協議会

7月

- 3日～5日 市民福祉委員会・行政視察
- 16日 リニア中央新幹線推進特別委員会
- 20日 恵那市議会定例会（第2日）
- 21日 恵那市議会定例会（第3日）
- 28日 恵那市議会定例会（最終日）

- 17日 岐阜県市議会議長会総会
- 17日～19日 総務文教委員会・行政視察
- 23日 全員協議会
- 24日～25日 リニア中央新幹線推進特別委員会・行政視察

8月

- 2日 瑞浪恵那道路促進議員連盟勉強会
- 5日 中津川市議会・恵那市議会リニア関連懇談会
- 7日～9日 経済建設委員会・行政視察
- 16日 議会だより編集会議

他市町村からの視察受入状況（6件）

5月

- 13日 高知県南国市議会「ICT活用高齢者福祉」

7月

- 3日 富山県南砺市議会「学校統合」
- 11日 福島県南相馬市議会「ジバスクラム恵那」
- 18日 長崎県長与町議会「認知症施策」

8月

- 1日 愛媛県西予市議会「市立恵那病院の指定管理に（つづ）」
- 18日 秋田県湯沢市議会「女性が生き生きと暮らせるまち」

恵那市議会議員3名表彰

全国市議会議長会及び東海市議会議長会表彰伝達式が5月30日、恵那市議会議場で行われました。市議会議員として15年以上、市政の振興に努められた功績により表彰を受けた、安藤直実議員、鵜飼伸幸議員、後藤康司議員の3名の栄誉を讃えました。



表彰を受けた3名
（左から安藤直実議員、鵜飼伸幸議員、後藤康司議員）



令和6年度一般会計補正予算（第2号）

○先人顕彰拠点施設整備事業

これまで、岩村地域自治区運営協議会及び地元関係団体との協議を重ね、意見や提案を踏まえながら実施設計を行うと共に、施設の位置付けや効果などを整理し、今回は建物1階部分を中心に、(仮称)佐藤一斎記念館及び恵那市図書館分館等を整備します。令和7年10月オープンを目指しますが、2階部分の(仮称)恵那市歴史資料館は、本年度から検討を開始し令和10年度の完成を目指します。

(整備内容)

「まなぶ」拠点施設として、4つの「まなぶ」を実現する施設となります。

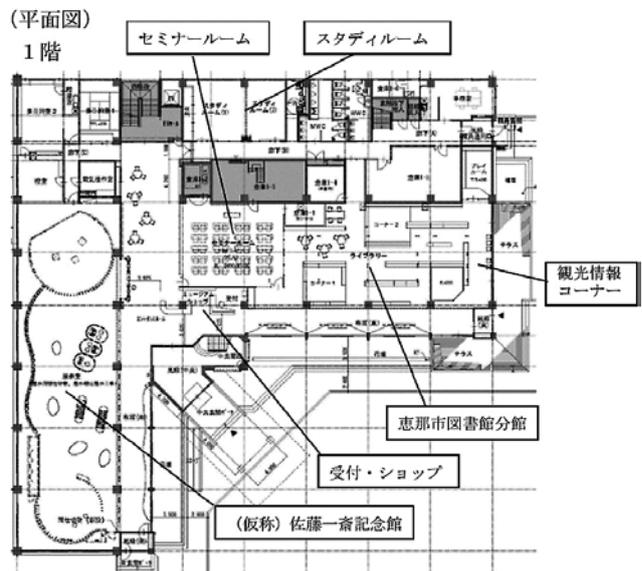
1. ふるさとの先人に「まなぶ」……………1階：(仮称)佐藤一斎記念館
2. ふるさとの歴史文化に「まなぶ」………2階：(仮称)恵那市歴史資料館
3. 本に「まなぶ」……………1階：恵那市図書館分館
4. 自ら「まなぶ」……………1階：セミナールーム、スタディールーム

(補正予算)

歳入5億6,770万円 公共施設等適正管理推進事業債
歳出6億3,088万円 先人顕彰拠点施設整備事業（学びの継続）



外観イメージCG



令和6年度一般会計補正予算（第3号）

○恵那南地区統合中学校建設に伴う木材調達等事業

令和8年4月に開校予定の恵那南地区統合中学校校舎について、木造にて建設することから市有林の皆伐された木材が岐阜県森林組合連合会東濃林産物共販所に集積されます。今回の補正予算は、集積される木材から構造材及び内装材の調達等を行うために債務負担行為限度額を2億円、期間を本年度末までとし支出金額確定後に改めて歳出予算に計上されます。

6月議会委員会報告

市民福祉
委員会

6月補正予算成立

○予防接種事業費…………… 9,717万4千円

(新型コロナワクチンの定期接種費用に対して一部公費助成を行うもの)

対象者は、65歳以上の方及び、60歳から64歳で内部障害1級の方。自己負担額は2,500円。恵那市内、中津川市内の恵那医師会加盟医療機関において10月以降年度内に接種可能。

条例規則改正3件

- 地域包括支援センターの職員の員数について、非常勤職員の勤務時間を常勤換算方法によることを可能とする等の改正（施行日は公布の日）
- 人材確保が困難となっている現状を踏まえ、地域包括支援センター業務を委託する場合、職員の員数について、非常勤職員の勤務時間を常勤換算方法によることを可能とする改正（施行日は公布の日）
- 岐阜県後期高齢者医療高域連合規約別表第1に規定する関係市町村が取り扱う事務のうち、「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改める改正（施行日は令和6年12月2日）

経済建設
委員会

主要事業の取組を推進

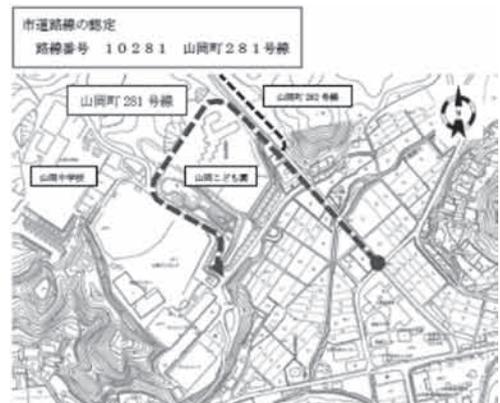
○補正予算の主な事業

恵那南地区統合中学校増築校舎に使用する木材調達（市有林皆伐）やリニア軌道沿線に在存する井戸等の推移や水量調査費用などが可決された。

- ・森林保全促進事業費（市有林の皆伐及び植林）…………… 5,765万4,000円
- ・リニア基盤整備事業費（井戸等の水位や水量調査費用）…………… 1,000万円
- ・道路維持管理事業費（8橋の維持修繕工事）…………… 1億5,890万円
- ・ごみ減少化対策事業費（寄附によるスポーツ環境整備）…………… 100万円

○市道路線の廃止、認定

恵那南地区中学校の統合に向け、新校舎への車両交通の利便性及び通学時の生徒の安全を確保する新たなアクセス道路として、山岡中学校及びこども園周辺の道路を整備するとともに市道の再編（廃止、認定）が可決された。



山岡町281号線 市道路線の認定▶



おお た あつ し
太田 敦之

地域おこし協力隊の 導入と森林環境譲与税 の活用について



議会中継

地域おこし協力隊の 導入について

問 令和6年度当初予算で新規事業として計上された地域おこし協力隊の導入の背景と流れ、課題や活用の方向性と効果を生かすための受入れは？

答 地域おこし協力隊制度は、地方自治体が都市住民を受け入れ、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発、販売、PRなどや農林水産業への従事、住民の生活支援などの地域活動に従事してもらいながら、任期終了後には、その地域への定住・定着を図る取組で、今後恵那市では地域資源を生かしたまちづくりのブラッシュアップを図り、住みやすく魅力的なまちにしていくなために、外部からの視点を取り入れる必要があることなどから活用することとした。地域おこし協力隊の効果を最大限に生かすためには、隊員に全てを任せっきりにするのではなく、地域として共に地域の活性化を担っていくという意識を、地域の方々にも持っていただき受け入れていただくことが大切である

ると考える。

(まちづくり企画部次長)

森林環境譲与税の 活用について

問 森林の多面的機能を発揮させるため、森林環境譲与税を活用した林業従事者修学支援事業の導入と林業事業体への支援事業の拡充は？

答 林業従事者修学支援の県下の状況は、美濃市にある県立森林文化アカデミーとの連携協定を締結して学生支援を行っている市町が中津川市など6市1町ある。当市としても修学支援事業は必要と考えている。また、林業従事者の確保が困難な状況下で、林業の生産性向上などを図るには、高性能林業機械の導入も必要で、全国の活用事例では機械導入等の費用助成があり、県内では下呂市や本巣市が取り組んでいる。両事業とも、えなの森林づくり推進委員会で見聞を聞き事業化を検討する。
(農林部次長)

一般質問



ひらばやし たづこ
平林多津子

中学校統合の諸課題 (通学・予算について) 市職員の働き方



議会中継

通学及び 予算に関わる課題

問 通学路における危険箇所の整備予定は。

答 県に対して道路整備の要望等を行ってきた。豊田明智線では落石対策工事や道路改良工事が実施されている。

問 16台のスクールバス運行について、運転手の確保はできるのか。

答 市内事業者を中心に運転手の確保も含めて運行業務を委託していくことが基本で計画。スクールバスの運行や周辺整備・増築校舎のための予算見積もりは。

問 バス運行については協議中で現時点での金額の積算はできない。周辺や校舎整備等は設計が完了し金額が確定後予算計上する。
(教育委員会事務局長)

問 令和16年には増築校舎は不要となるのに、急いで統廃合を行う理由は。

答 少しでも早く充実した教育環境を整備するための校舎の増改築等の予算は必要。多様な

考えに触れ、互いに認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて子どもたちの力を伸ばす。
(教育長)

市職員の働き方について

問 今年度の正規職員の人数は。定員適正化計画と比べ不足する業務をどのように補っているか。

答 目標職員数641人に対し、実績値の職員数は622人となっており、目標値を19人下回る。不足する部署は再任用職員や会計年度任用職員等を配置している。

問 働き方の改革、時間外勤務の削減や業務の効率化のための取組・成果・課題は何か。

答 テレワークや時差出勤、ノー残業デーや年次有給休暇の取得促進の取組などを行ってきた。デジタル技術の活用やペーパーレス化による業務改善を進めていきたい。働き方を見直し時間外勤務の縮減を目指す。
(総務部長)



いとう かつひこ
伊藤 勝彦

恵那市の魅力としての「健幸都市宣言」



議会中継

「恵那市の魅力としての「健幸都市宣言」」

問 「恵那市健幸のまちづくり行動計画」に基づいた取組の現状と成果は。

答 「創る健康」と「守る健康」として8つの重点プロジェクトを設定した。「エーナ健幸体操」の制作、「食べるサポーター」の養成、大腸がん・子宮頸がん・胃がん・乳がんなどの各種検診体制の整備等利便性の向上を図る取組をはじめ、多くの取組による成果があった。

問 取組の課題は。

答 全世代における肥満者の増加、食生活や運動などの生活習慣の悪化、男性の高血圧有病者・糖尿病有病者が多い、心疾患による死亡率が高い、など4つの健康課題がある。

問 健康に対する意識の向上と健康(検)診受診率の向上についての対策は。

答 健診受診率向上を本市の重点課題として位置づけ、全庁的に啓発活動を進めていく。減



ささき とおる
佐々木 透

令和6年度節目の年を迎える観光事業について



議会中継

問 恵那市制20周年を迎え、総合計画でも示されている、本市が目指すまちの将来像として、この先25年、30年を見据えていくために、今年度20周年は意味のある節目の年と考えるが、どのような事業を考えているか。

答 恵那市は令和6年10月25日に市制20周年を迎えますが、20周年に向けての機運の醸成と20周年を広く市内外に周知するため市で実施する行事等について、「恵那市制20周年記念」の冠をつけて実施しています。

今年度予定している事業で特別なものとして、市民意識調査等で市民の方から要望が多かった公園を、20周年を迎える節目の年に記念公園として10月に完成するよう市内4か所の地域で整備を行い、安心安全な遊び場の確保と地域の世代交流の場の創出を図ります。

また、記念式典は10月20日曜日に開催しますが、昨年度、中学生と恵那市の未来を語る会において提案のありました交流イベントENAFES(エナフェス)を同時開催し、市制20周年を盛大に盛り上げる予定でございます。

さらには、市制20周年ロゴマークもあらゆる媒体で使用して、PRしていきたいと考えています。(総務部長)



問 大井ダム完成100周年記念事業についての進捗状況さらには関連事業についてお聞き致します。

答 大井ダム完成100周年記念実行委員会は、昨年7月に発足以来、カウントダウンボード除幕式等他、プレ事業の実施とプロモーションに取り組んでいます。

実際に100年の節目となる12月12日から15日までの4日間において記念イベントを実施し、その中で大井発電所の発電開始100周年を記念するイルミネーション等の夜間コンテンツや著名人とのコラボレーション企画を実施する計画もありますが、詳細については現在検討中です。

(商工観光部長)

一般質問



まちのみちあき
町野道明

開校の スケジュール・ 事業計画について



議会中継

問 令和8年度決定している開校に向けてスケジュール・事業計画など、あと2年未満となっているがどのように考えているか。

答 ①財源は、国の負担金や交付金・岐阜県の公共施設等整備事業補助金・有利な地方債・公共施設整備子育て基金の活用を考えている。②校舎の増改築工事及び周辺関連工事、整備工事を進めながら、統合準備委員会において、必要な事項を協議し、準備していきます。校舎増改築工事は現在行っている実施計画が完了次第、本年中には工事予算を計上し工事に着手したいと考えている。生徒が使う備品購入については、新調が必要な備品は、令和7年度の予算に計上していく予定です。新中学校の名称のアンケートは、恵南中学校、恵南中学校との結果です。③教員の確保は、各教科の免許を保有した教員が複数人数配置できるように進め、特別な支援が必要な生徒には、専門的な知識を持った職員を配置するように努

る。④スクールバスの運転手の確保は、統合中学校の通学のバス運行路線は16ルートを基本とする運行計画を策定中で、必要なバスは中型バス3台、マイクロスバス6台、ワゴン車7台の16台です。市内事業者を中心に運転手の確保も含め運行業務を委託していく形を基本としていくことで、安全管理面・安全な運行につながるのではないかと考えています。

(教育委員会事務局長)

地方会計について

問 自治体に導入した統一的な基準の成果は。

答 発生主義、複式簿記等の考えを取り入れたことにより、資産等のストック情報、減価償却退職手当引当金等のコスト情報について、見える化、可視化が実現しました。また、事業の評価や公共施設のマネジメントに活用していきたいと考えています。

(総務部長) (医療福祉部長)

一般質問



さわたりみなえ
猿渡南江

リニア中央新幹線事業 の諸課題について



議会中継

水問題について

問 平成25年に共産党の議員がリニア工事に伴う水問題を取り上げており、平成26年には恵那市独自で水の調査をしている。どのようなことだったか。

答 井戸水203ヶ所、湧き水39ヶ所、河川31ヶ所調査した。データは保存されている。今回恵那市での調査をするため、補正予算に追加提案する。

問 千田川、茂立川が枯れたら補償は。

答 必要に応じて対策を実施し、もし、水位低減などしたら、水源の代替など確保する。万が一被害が生じた場合には被害の状況をみて、水利権者とJR東海とで協議していく。

騒音問題について

問 発破使用時の対策は

答 トンネルの入り口は二重扉にした。夜間の発破使用時は住民に周知を行っている。工事の進捗状況を定期的な地元にお知らせしている。

問 走行時の騒音基準設定は。明かり区間は防音フードをJR東海に要求して欲しい。

答 環境基準は、住宅地70dB(デシベル)以下、商工業地域75dB以

下。防音フードについては必要と考えられる部分は設置を求めてきた。

発生士の運搬車両について

問 最大何台か。危険な場所の対応は。

答 長島工区最大往復490台、大車両にGPS搭載。入口の誘導員の配置、運転手に安全運転指導。要注意箇所を立て看板の設置、一定間隔で走る、市民の声にその都度対応している。

区分地上権について

問 区分地上権が設定された住居の売却時の手続きは。価値の低下は。

答 区分地上権が設定された場合は登記が行われる。トンネルが続する限り続く。売却時の価値の低下は、設定された時に補償されている。

野畑・野尻の 移転補償について

問 移転補償の算定基準は。個人的な事情はどこまで考慮されるか。

答 公的な損失補償基準に基づき算定される。経過年数、改築など建物の状況に応じて補償額を算定する。修繕がなされていれば、補償額に反映される。(精神的なダメージは反映されない)



あんだう なおみ
安藤直実

生きづらさのない社会を
ストップ！虐待・DV・
ハラスメント



議会中継

問 令和3年度人権施策に関する市民アンケートの結果は。

答 あらぬ噂・他人からの悪口陰口を受けた方は61・9%。名誉・信用のき損・侮辱を受けた方が17%あります。女性は「家族・友人に相談する」、男性は「相手に抗議する。警察に相談する」が多くなっています。

(医療福祉部次長)

問 虐待の現状は。子ども自身から通報はありますか。

答 令和5年度は全体で32件、そのうち心理的虐待(子どもの前で夫婦喧嘩、暴力)が25件ありました。子ども本人から直接児童相談所、警察への通報が4件ありました。

(医療福祉部次長)

問 ハラスメントの相談窓口はどこか。女性相談窓口をつけてください。

答 虐待については子育て支援課か学校、障がい者、高齢

者の相談は社会福祉課、地域包括支援センター。その他は福祉総合相談です。人権擁護委員への相談、法務局中津川支局では電話やLINEで相談できます。DV(配偶者間暴力)のみならず複雑、多様化する女性相談の案内をしています。

(医療福祉部次長)

問 子ども基本法ができました。子ども自身の認知度はどうか。

答 こども計画を策定するにあたり市内の中学2年生と高校2年生にアンケートを実施しました。「こどももまんなか社会に向かっていこう」との回答が42%ありました。関係機関に周知を図り認知度を高めていく必要があります。

(医療福祉部次長)

その他の質問
10代20代の声を市政に



はやし たかみつ
林貴光

第2次
恵那市総合計画の
成果と課題



議会中継

問 計画の構成について

答 基本構想は、目指すべきまちの将来像を掲げ、市の施策や事業の根幹となるもの。基本計画は、構想実現に向けた施策を示し、実施計画は、基本計画を実現するため、行政が行う各事業の内容や実施する年度を明らかにするものである。

問 計画の進行管理について

答 計画の推進には、PDCAサイクルの考えに基づいた進行管理を徹底している。毎年、部長以上で構成する経営会議で、施策ごとに評価を行った後、市民で構成される市総合計画推進市民委員会に諮り、外部評価を行い結果をウェブサイトで公表している。評価を踏まえ、事業の見直しや新たな事業の立案等を行い、計画を着実に推進している。

問 財政運営の見直しについて

答 施設の統廃合については、行財政改革行動計画の中で進めている。地域としっかり議論をしながら進めてきた。今後は、築30年以上の老朽化施設の割合が半数を超えるため、これまで以上に施設の統廃合や複合化を加速させる必要がある。

総合計画では選択と集中という観点に基づき、限られた予算の中で、市民に対して最大の利益を提供するために、費用対効果を検証し最も効果的な事業に資源を集中させるよう心がけている。

問 地域自治力の強化と地域間連携について

答 地域と企業。地域と学校。市と大学等の連携による事業が進んでいる。また、飯地町、中野方町、笠置町では、笠周地域連携推進プランが策定され、地域間連携が進められている。先進的な取組として、他地域にも推進していきたい。

問 地域計画との整合について

答 第2次総合計画後期基本計画では、地域計画の進行管理を総合計画と合わせて行うことで、総合計画で定める将来ビジョンを実現するため関連、連動した計画と位置づけ、推進を図っている。次期の総合計画では、地域計画の位置づけを分かりやすい形で表現することも課題の一つとして捉えており、審議会や有識者の意見を聞きながら、位置づけを明確にしていく。

(まちづくり企画部長)



やまのうち とし ひろ
山内 敏 敬

恵那市いきいきヘルシー プラン3について インバウンドを見据えた 恵那市の観光施策について



議会中継

問 特に重点的に意識して計画された点は？

答 特に、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「次世代(こども)の健康」の分野を強化ポイントとした。本市の健康課題である高血圧への対策として減塩のまちづくりを推進胎児期から高齢期に至るまで人の生涯を経時的に捉えた健康づくり、「ライフコースアプローチ」を踏まえた取組の実施などを重点においた計画とした。

問 市民へどう周知、PRをしていくのか？

答 市民に対して、従来の広報紙、チラシ、リーフレットでの周知を始め、SNSを利用した健康増進事業についての積極的なアプローチを行う。市民一人ひとりが健全な食生活と運動に親しみ、より良い生活習慣を身につけ、自らの健康づくりを進めていただくため、今以上に関係機関・関係団体と情報を共有していく。

問 岐阜未来遺産に認定の岩村町の活用はインバウンドの集客に需要に役立つと考えるが市の見解は？

(医療福祉部長)

答 岩村町における岐阜未来遺産の事業は、ターゲットを「欧・米・豪の質の高い本物を求める層」、コンセプトを「長期滞在・体験型のフィールドミュージアム」として進めている。インバウンド向けに発信する情報をブラッシュアップし、外国人観光客のさらなる誘客を図り、これまで以上に岩村の歴史、文化的な魅力や農村風景を知ってもらい、旅行目的地としての価値が高まることを期待している。

問 世界ラリー選手権WRCへの観光誘致は外国人観光客集客に役立つと思います。市の見解は？

答 2022年の、世界ラリー選手権全体の実績は、TV中継では8億4,100万人が視聴し、観客は合計で300万人以上。また、SNSでも表示回数17億回に達するなど、世界中で注目されているコンテンツである。この大会を毎年当市で開催することにより、恵那市を世界ラリー選手権が行われるまちとして定着させ、継続的な地域振興を図りたいと考えております。(商工観光部長)

「中学生と 恵那市の未来を語る会」を開催

令和6年7月26日(金)に「中学生と恵那市の未来を語る会」を開催しました。この会は、一昨年の活動を広げ市民に知っていただくことを目的に、令和4年に完成した新しい議場で行いました。市内中学校の生徒会の皆さんをお迎えし、中学校で例年行っている生徒会サミットとして開催しました。始めに昨年の会の報告・市議会



広報広聴特別委員会 佐々木透 委員長

の役割について、広報広聴特別委員会の佐々木委員長から説明がありました。その後、各中学校が発表をしました。

テーマは、昨年に引き続き「持続可能な恵那市を目指して」SDGsにどのように取組かうとし、各校の取組を紹介。各校の取組とSDGsの目標とを結びつけ、恵那市の未来のためになることについて提案していただきました。各校からの提案内容と、提案を受けた議員からの感想については15ページ、16ページに掲載しました(発表順)。

この会の様子については、ケーブルテレビ放送及びYouTube恵那市公式チャンネルで公開しておりますので、ぜひご覧ください。



▲YouTube恵那市公式チャンネル

恵那北中学校

ICT機器がさらに充実し、より学習環境が整うまち

この発表も貸与されたiPadを使って作成している。iPadは日々の授業を行ったり、アプリを使って学習したり、生徒会活動でもアンケートや生徒会通信を発行したりするなど必要不可欠なもの。貸与から4年経過し経年劣化が見られるため、学習効率向上のため機器の更新を提案したい。



左から山崎さん、樋田さん、林さん

【柘植孝彦議員】防災活動などを通して主体性、社会性、郷土愛を育む地域に根差した中学校を作っていたら、感謝している。提案のあったiPadの更新については、他の議員の協力もお願いして議会として市へ提案していきたい。



柘植孝彦（飯地町）議員

岩邑中学校

魅力的な仕事にあふれるまち

町内の資源回収を行い、地域のごみの削減につなげたい。また、中学生が日本百名城に選ばれている岩村城址周辺で恵那市産の食材の店を開いたり、販売の手伝いをしたり、岩村城址やお店のことを観光客に説明したりする山登りのイベントを開催することで、岩村城址に来る人を増やし、楽しんでもらえるまちにしたい。



左から佐伯さん、成瀬さん、佐伯さん、春日井さん

【服部紀史議員】アイデア次第で資源回収量の増加は見込めると思う。また、岩村地域ではインバウンドを対象とした体験型コンテンツの創造を模索しているところ。今回の提案は大変参考になる。皆さんの積極的な提案は大変嬉しく感じた。



服部紀史（岩村町）議員

山岡中学校

中学校統合に向けたあゆみ

維持か「発展か」維持の場合、地元の文化を受け継ぎ継承する人材を育成し、伝統や愛着のある土地での生活を続けるための支援をしたい。発展の場合、恵那市のPRとなる商品を生産者から販売まで行っているどうか。そうした取組で郷土愛を育み、具体的な手立てを考えて恵那市の未来を創造していきたい。



左から水野さん、長谷川さん、伊藤さん

【佐々木透議員】山岡の人のみではなく、地域全体が尊重し合い、助け合っていくことが最も大切。伝統や文化は、その地域で暮らす人たちの郷土愛で守り続けられていく。皆さんの提案も同じ思いで今後の市の発展に生かしていきたい。



佐々木透（山岡町）議員

明智中学校

郷土の未来を考えるまち

故郷を残すため、発展させるためにはどうすればいいか考え続けることが1番大切。すぐにできることとして、病気の子どもたちのワクチンにもなるエコキャップ回収や、明智に来てくれる観光客を増やすため、空き家を有効活用したい。課題は集客と交通。SNSの活用、無人運転バスで1日恵那を観光できるサービス提案する。



左から堀さん、小木曾さん、藤田さん

【伊藤勝彦議員】エコキャップは私も取り組んでおり、今年も協力したい。空き家は、恵那市全体で対策を進めている。地域の魅力を感じて住んでもらえるような取組。無人バスは近い将来きつと走るのはないか、早く実現できるとよい。



伊藤勝彦（明智町）議員

串原中学校

学校と地域が連携できる施設利用

串原中学校は令和7年度で閉校する予定だが、歩んできた歴史を残したい。串原中学校をこれからの地域に貢献できるとされる施設として、立地的に分かりやすい位置にあるため、気軽な受診できる診療所として。また、図書館もあり勉強に最も適した環境にあるということから、学生の勉強場所として残すことを提案する。



左から 三宅さん、石原さん、平林さん

【堀 光明議員】学校統合前に閉校の議論をするのは、大変良いことだと思ふ。今後も生徒間の意見地域の幅広い意見を聞きながら、学校をベラスに地域の方と学校施設、特に串原中学校の足跡が残る将来に向けたい提案をお願いしたい。



堀光明（串原）議員

上矢作中学校

自然と触れ合える公園づくり

市HPから、恵那市に来る観光客は自然の観光地に多く集まるところとわかる。多くの観光客に来てもらうためには自然を生かしたレジャー施設の建設を提案する。木の遊具や川遊びができる場所といった自然の中で大人も子どもも伸び伸びと遊ぶことができる施設を作り、たくさんの方の観光客に来てもらえるまちを作っていく。



左から 川路さん、松田さん、早藤さん

【太田敦之議員】恵那市は豊かな自然に囲まれており、河川や山の活用はすごく大切だと思う。恵那市には、観光ビジョンに基づくアウトレジャーの計画があるので、今回の提案が市内全域に広がっていったら面白いのではないかと思ふ。



太田敦之（上矢作町）議員

恵那東中学校

「わかった」「できた」があふれる教育環境が整ったまち

ICTが普及し、大きく授業形態が変わってきた。そこで、教育環境が整ったまちにするため、市内の学校の黑板を、書いた文字や図形を電子的に変換したり、画面に直接書き込めたり、音声でできるデジタル教材の活用など、今までにない授業を展開することができると提案する。イトボード化することを提案する。



左から 市川さん、原さん、可知さん

【猿渡南江議員】デジタルホワイトボードの提案もあったが、技術的には可能なので、恵那市でも取り組むためにはあとは検討していくだけかと思ふ。若い皆さんと一緒に恵那市が本場に素敵なところになっていくように議員も頑張ります。



猿渡南江（大井町）議員

恵那西中学校

ENAFES実施に向けて

児童生徒が企画運営に携わるというスタンスはそのままに、経験豊富な専門家の意見を随時頂きたい。また、生徒の立案や、運営に関わる課題が発生したときは、一緒に解決策を模索してほしい。また、企画運営を生徒が1から立ち上げるのが難しいため、既存のイベントの中に組み込むことができないかを検討してほしい。



左から 森澤さん、町野さん、林さん

【秋山佳寛議員】取り組みの中で、真剣に取り組んだからこそ困難なことがわかったことが、非常に良かった。各中学校の協力を求めるため、各校とコミュニケーションをとって、やりたいことが見えてくると、もっと力を貸してくれると思う。



秋山佳寛（長島町）議員



各中学校からの提案後、教育長からは「今年も新しい視点や取組の提案等がたくさんあった。今日の様々な提案などをみんなで見



岡田庄二 教育長

広報広聴特別委員会の太田副委員長からは、まとめとして「各校の生徒会活動による学校独自の

し、より良いアイデアにしていってほしい。以前よりも自分たちで進んで活動しており、何のためにやるのかを考えて活動をした後に振り返り、さらに次どうしようというそうした姿が伝わってきて素晴らしいと思った。地域は皆さんのような若い力に期待している。中学生の皆さんが、いずれは地域に出て、様々な活動の中心として、また、今の考え方をいつまでも持ち続け新鮮な気持ちで地域の一員として活躍されることを期待している。」との感想が述べられました。

最後に、西尾副議長からは、中学生ほか関係者への感謝のことが述べられた後、閉会しました。

取組や、市への提案を多くいただくことができた。提案については、議会で提言書として取りまとめ、少しでも市政に反映していただくように市へ提出する。
昨年度、各学校からいただいた市への提案などは、令和6年度から実施に向けて動きだしている事業もある。こうしたことから、この中学生と恵那市の未来を語る会の開催意義や議会、政治に少しでも関心を持っていただいたのではないかと思う。今後もこのような催しが開催できることを期待したい。」との説明がありました。



西尾 努 副議長



広報広聴特別委員会 太田敦之 副委員長

行政視察報告

総務文教委員会

7月17日(水)

●飯盛城跡の国史跡指定について

(大阪府四条畷市)

四条畷市には、大東市にまたがって存在する飯盛城跡があり、西日本有数の規模である。続日本百名城に選定されたほか、令和3年10月には国史跡に指定された。当市にも国史跡指定を目指す明知城跡・岩村城跡があり、国史跡指定への手続き・経緯について多くを学ぶことができた。

7月18日(木)

●まるごと高専・移住交流事業・サテライトオフィスの取組

(徳島県神山町)

神山町は近年多くのメディアに取上げられ、国でも「神山町モデル」として地方創生の成功事例として紹介されている。高専の新設光ファイバー網の整備によるサテライトオフィスの開設、アートのイベントによる国内外からの人の流入などにより、転入人口が転出人口を上回るようになり、数多くの取組について学んだ。

●フリーアドレス導入とペーパーレスによる業務効率化について

(香川県三豊市)

三豊市は、フリーアドレス導入や柔軟な働き方、ペーパーレス化、業務の効率化によりできた時間を、市民サービス向上や利便性向上のための施策を立案する時間として確保している。当市においても徐々に導入が進んでいる状況であり、職員間のコミュニケーション改善や、ペーパーレスによる業務効率化の必要性を実感することができた。



▲コミュニケーションに利用できる多目的スペース (三豊市)

7月19日(木)

●インクルーシブ教育について

(滋賀県湖南市)

湖南市は、たて・よこ・ななめすき間なく、どの子どももろさな

支援体制で、発達支援システムを構築して20年余りとなる。障がい者及び発達に支援の必要な人に対し、乳幼児期から学齢期、就労期まで、保健・福祉・医療・教育・就労関係機関の連携による支援と、個別の指導計画による支援システムは大いに参考となった。

市民福祉委員会

7月3日(水)

●人口増と子育て支援の施策について

(長野県南箕輪村役場)

首都圏からの移住を中心に、年々人口増加している南箕輪村の「子育て支援」の取組がどのように人口増に繋がるかについて視察した。

首都圏から近いという地の利もあるが、上下水道等のインフラ整備や、保育園から大学院まで村内に教育機関が充実していること、また、他の自治体に先駆けて、子育て支援策を充実させてきた結果ということがわかった。

●特定健診上の取組みについて

(夫婦。ヘア割引、厄年ドック助成)

(山梨県南都町役場)

特定健診受診率向上に取り組みされている夫婦ペア割引や厄年ドック助成について視察した。

恵那市でも案内状や勸奨ハガキの取組をしているが、受診率向上

の手段として取り入れてもよいと感じた。

7月4日(木)

●医療Maas実証事業について

(三重県鳥羽市役所)

通院が難しい高齢患者への医療サービスの提供と医師人材不足が課題の鳥羽市では、患者移送と移動診療車とオンライン診療による実証事業について視察した。

必要な医療サービスを必要な人に提供できる仕組みだった。恵那市の地域医療体制の拡充と更なる効率化のため導入を検討する必要性を感じた。

※医療Maas…医療とモビリティを掛け合わせて地域医療へ新たな選択肢を与え、社会課題を解決するサービスのこと



▲移動診療車 (鳥羽市)

7月5日(金)

●重層的支援体制推進事業について
(愛知県豊田市役所)

豊田市では従来の支援体制では対応が困難な事例が増加しており、「包括的相談支援」、「他機関協働」、「参加支援」、「地域づくり」などにより複合化・複雑化する課題を解決するための支援体制の整備と課題について視察した。

関係機関等で課題を共有し、会議を工夫して取り組むなど個々のニーズに対応できる支援体制があり、恵那市でも参考にすべきと感じた。

経済建設委員会

8月7日(水)

●まちに溶け込み、まちにつながる
クリーンセンター
(東京都武蔵野市)

武蔵野クリーンセンターは市街地に建設されたごみ処理施設で、周辺地域に溶け込む外観と、館内は大きなガラス越しにごみ処理の工程が見学できる開かれた施設づくりを行っている。災害時には周辺公共施設へのエネルギー供給拠点としての機能を備えており、ごみ施設を考えるうえで多くを学んだ。



▲クリーンセンター (武蔵野市)

8月8日(木)

●デジタル地域通貨事業「ネギー」
の実施による地域経済の活性化
(埼玉県深谷市)

行政が発行主体となりデジタル地域通貨を実施。事業開始から今日まで、毎年利用可能店舗や利用者数も着実に増加している。事業展開や今後の課題について学んだ。

●総合公園の再整備事業について
(群馬県富岡市・もみじ平総合公園)

もみじ平総合公園整備事業について、特に子ども用遊具は隣接する県立自然史博物館にちなんで恐竜をモチーフにした統一感のある遊具が設置されるなど、公園整備の参考となった。

8月9日(金)

●市営住宅空室の活用
(長野県佐久市)

「佐久市生涯活躍のまち構想」に基づき、活用可能な建物を検討した結果、空き室の多い市営住宅団地の一部をサービス付き高齢者住宅として活用することを決定。その後利用条件等を見直し、ファミリー層の移住者を多く受け入れるなどにより満室となった。また、課題やその対策等についても学んだ。

●新品目試験導入事業の取り組み
について
(長野県佐久市)

佐久の気候・風土に合った新品目の農作物や新技術の実証を行っており、様々な品種が栽培され検証されている。学校給食と地元農家をつなぐ学校給食応援団の活躍などを学んだ。

リニア中央新幹線推進特別委員会

7月24日(水)

●敦賀駅西地区土地活用事業
(福井県敦賀市)

北陸新幹線敦賀駅開業を見据え、平成18年から駅周辺整備構想を始めた敦賀市では、令和6年に北陸新幹線敦賀駅が開業しました。駅西地区の果たすべき役割として、市民にとっては普段使いの居場所、来訪者にとっては立ち寄る玄関口

として位置づけている。また公設民営の書店「ちえなみき」があり、ビジネスになる部分は民間が、ビジネスにはなりにくい部分を行政が担当するなど、官民の役割分担を明確にしていた。

恵那市においてもリニア中央新幹線の開業を見据えた中で、公共事業と民間事業を組み合わせることで、財政負担を軽減していく取組は大変参考となった。

●美浜町立地適正化計画
(福井県三方郡美浜町)

美浜町では通常の立地適正化計画にある「都市機能誘導区域」と「居住誘導区域」のほかに町独自の区域として「生活機能維持区域」を指定していた。

恵那市でも現在検討中である立地適正化計画の中で、またリニア中央新幹線の開業、岐阜県駅に隣接市であることを念頭に、美浜町独自の生活機能維持区域のような恵那市独自の区域設定も必要だと感じた。



主な出来事

国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟
瑞浪市議会・恵那市議会合同勉強会を開催

8月2日、瑞浪市役所において瑞浪市議会・恵那市議会による国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟合同勉強会が開催されました。

瑞浪恵那道路整備の現状並びに今後の動向として、多治見砂防国道事務所石川堅一副所長より事業説明が行われ、令和6年には瑞浪市土岐町鶴城交差点付近のJＲ線を横断する瑞浪1号橋鋼上部工事が行われているなど、着実に工事が進められていることをご報告いただきました。その後、瑞浪1号橋鋼上部工事現場他を現地視察し、工事の進捗状況を伺う事ができました。

東濃の未来に繋がる大切な国道の早期開通を期待したいと思っております。

ふれあいエコプラザ多目的広場完成

7月28日ふれあいエコプラザ多目的広場の完成オープンセレモニーが行われ、念願であったスケートボードも一部可能なエリアが誕生しました。パリオリンピックでも日本の選手が大きな活躍をされ、今後もさらなる期待が持たれます。

恵那市からのスケートボードオリンピアン輩出も夢ではないかと思っております。



ふれあいエコプラザオープンセレモニー

表紙の説明

市内の中学生
恵那市の未来像を提案

7月26日に市内8中学校から生徒が参加し、「中学生と恵那市の未来を語る会」が恵那市議会の本会議場で開催され、各中学校から意欲的な恵那市の未来像が提案されました。各中学校の要旨は次のような提案でした。

恵那北中学校「ICT機器がさらに充実し、より学習環境が整うまち」、岩田中学校「魅力的な仕事にあふれるまち」、山岡中学校「中学校統合に向けたあゆみ(維持か)(発展か)」、明智中学校「郷土の未来を考えるまち」、中原中学校「学校と地域が連携できる施設利用」、上天作中学校「自然と触れ合える公園づくり」、恵那東中学校「(わかった)(できた)があふれる教育環境が整ったまち」、恵那西中学校「ENAFES実施に向けて」でした。各中学校とも学校内での話し合い、地域との話し合い、アンケート等、様々な手法でまとめ上げ、恵那市の未来像を語ってくれました。

市議会では、中学生の提案を取りまとめ、市長に提言書を提出します。各中学校の「中学生と恵那市の未来を語る会」の熱い主張を、14ページのQRコードの読み取り等でご覧ください。

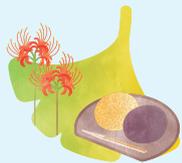
編集後記

残暑お見舞い申し上げます。朝起きて、ああ、気持ちの良い朝だと思つて「居間」の温度計をみたら27℃。しかし気温はぐんぐん上がつて正午には30℃を超えている。「あかん、冷房入れない」と！そんな日が梅雨明けから続きました。偏西風、エルニーニョ現象、温暖化等が重なり異常な高温となった夏、とのこと。こんな暑さの中でも社会活動は止められません。でも無理をなさらず、適切な休息と栄養を取つてお過ごしください。ご自分の健康が第一です。

(N・A)

広報広聴特別委員会

- 委員長 佐々木 透
- 副委員長 太田 敦之
- 委員 林 貴光
- 服部 紀史
- 平林多津子
- 安藤 直実
- 堀 光明



次回の議会だよりは、12月1日の発行を予定しています。